

<消費者講座・若年者（小・中・高・専修・大学等）編>

	タイトル	内容	講師	主催・共催・後援団体	対象
1	ネット・スマホ・SNSとの適切な付き合い方	インターネット、SNSへの投稿が個人情報の漏洩に繋がり、周囲の人々に迷惑をかけるリスクがあることを理解する。また、投稿する時に注意すべき点を学ぶ	IPAセキュリティプレゼンター /ITコーディネータ	埼玉医療福祉会看護専門学校 第一学科	1年生、3年生
2	職業生活に必要な消費者教育	労働者として健全な職業生活が送れるように、若年者が巻き込まれやすい消費者トラブルとその対策や、契約や金融の基礎知識を学ぶ	消費生活専門相談員	春日部高等技術専門学校	訓練生、職員
3	SDGsの達成に向けて中学生ができること	SDGsの達成に向けて中学生でもできる活動を、講演やワークショップを基に考える	新渡戸文化学園小中高等学校 学校デザイナー 一般社団法人Think the Earth	川越市立大東中学校	3年生
4	“お金”ってなあに？ゲームで学ぶ！お金教室	クイズやゲームをしながら、楽しくお金について学ぶ	埼玉県消費生活コンサルタントの会E3	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、金融広報中央委員会	小学校1～2年生、保護者
5	巣立ちの講座	・特別支援学校の卒業生が巻き込まれやすい悪質商法や消費者トラブルの対策を分かりやすく学ぶ ・ネット、スマホ、SNSの使い方を学ぶ	消費生活コンサルタント	所沢おおぞら特別支援学校	高等部生徒
6	若者が巻き込まれやすい悪質商法・消費者トラブル ネット・スマホ・SNSの使い方	特別支援学校の卒業生が巻き込まれやすい消費者トラブルの事例と対処法について、ロールプレイやクイズなどを交えながら学ぶ	消費生活コンサルタント	騎西特別支援学校	高等部3年生

<消費者講座・教職員編>

	タイトル	内容	講師	主催・共催・後援団体	対象
1	(教職員セミナー) ネットトラブル防止講座 ～“炎上”や“出会い”のトラブルを防ぐために～	インターネットへの投稿を通じて巻き込まれるトラブルを防ぎ、生徒を被害者にも加害者にもさせないために伝えたい情報モラルを学びます	トーンモバイル株式会社 取締役	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、埼玉県教育委員会、金融広報中央委員会	教職員等
2	(教職員セミナー) 人生の『リスク』に対するセーフティーネット ～幸福をシェアする『社会保障制度』について考えてみよう～	社会保障制度に対して生徒が関心を持ち、意義や仕組みを理解するためにはどのように伝えればよいのか。社会保障が私たちの生活に重要な役割を果たしていることを理解させる授業のポイントをお伝えします	神奈川大学 特任准教授	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、埼玉県教育委員会、金融広報中央委員会	教職員等
3	(教職員セミナー) “持続可能な社会”を考える RPBL(リアル・プロジェクト・ベースド・ラーニング)型授業づくり ～“SDGs”を通じて社会課題の解決を「本気で」考える～	生徒の身近なコンビニ食品にはどのような問題が潜んでいるのか。身近な食に潜む問題を知り、健康と環境に配慮した食生活を送るために伝えたいことを学びます	新渡戸文化学園小中高等学校 学校デザイナー 一般社団法人Think the Earth	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、埼玉県教育委員会、金融広報中央委員会	教職員等
4	(教職員セミナー) 今、若者が巻き込まれている消費者トラブルと対策について ～主体的な判断力を養う“ロールプレイング”の実践～	子供たちが巻き込まれている最近の消費者トラブル事例をお伝えします。併せて、トラブル事例を元にした「ロールプレイング」を通じて、主体的な問題解決力を養う学習方法を体験します	埼玉県消費生活コンサルタントの会E3	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、埼玉県教育委員会、金融広報中央委員会	教職員等
5	(教職員セミナー) “成年年齢引下げ”に備えて学ぶ 注意点・対策 ～18歳成人がもたらす変化を学ぶ～	成年年齢が18歳に引き下げられると、どのような変化や問題が生じるのか学びます。また、引下げに備えて学校でどのような取組ができるかについて、弁護士の先生と共に検討します	弁護士	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、埼玉県教育委員会、金融広報中央委員会	教職員等
6	(教職員セミナー) 多重債務に陥らないために ～実例から考える“防止策”と“解決方法”～	なぜ多重債務に陥ってしまうのか、多重債務に陥ってしまった場合はどうすれば良いのか。実例をもとにして考える多重債務の防止策や解決策について学びます	一般社団法人NTSセーフティ家計総合研究所 カウンセリングセンター センター長	埼玉県、埼玉県金融広報委員会、埼玉県教育委員会、金融広報中央委員会	教職員等